

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。



中山小学校3年
中川 瑛斗

心を合わせた大なわ

ぼくたちは、大なわをしていきます。前の人に続けてすべくとべる人もいれば、なかなか中に入ると、入るのもむずかしい人もいます。ぼくは、なわを回す役を引き受けることにしました。「みんながとびやさいように回そう。」

と思いました。タイミングが合わない人には、こちらでタイミングを合わせて回しました。すると、みんながどんどん上手にとべるようになった。自分がとべるような気分になつてうれしかったです。

でも、Aさんがなかなかとびこができませんでした。体育の時間、2チームにわかれ、5分間で何回とべるかきょうこになりま

した。Aさんはなかなかわに入れません。まわりは、「なわがゆかについたらすぐ入るといいよ。」とアドバイしたり、後ろから背中をおしてタイミングを教えたりしました。みんなで声と気持ちを合わせて、「はいっ、はいっ、はいっ。」とおうえんしました。すると、自分で中に入ることができました。でも、なわに引っかけました。

「入れたね、すこいちゃん、よかったね。あとはとびだけだよ。」

とみんなもうれしそうでした。

その言葉にはげまわられたのか、次からは自分で入ってとびこができました。「やったあ。」

みんな拍手をしようよ。みんながとべたことでみんなの気持ちも高まり、数える声も大きくなっていききました。

いよいよ本番になりました。最初からみんなで声をそろえて数を数えました。引っこかる人がいても、「ドンマイ。」

と明るく声をかけ合いました。数が百に近づいてくると声が大きくなっていきます。

「・・・」

みんな声はずんでいきます。

「ブーン」

笛が鳴りました。ぼくたちは、百十四で勝ちました。先生がぼくたちのところに来られて、「上手だね。回し方もよかったです。」

「たから勝ったと思うよ。」と言われました。ぼくは、わかってもらえてうれしかったです。

ぼくたちは、友だちがとべたことをみんなでも喜んで、声をかけ合ったりして、相手の気持ちを考えることができました。

これからの生活でも、思いやりの気持ちをもって生活して、みんながやさしい中山小でありたいです。

【先生からのひと言】

友達の立場になって、励ましたり、優しく声をかけたりできるのは、とてもすばらしいことです。これからも相手のことを自分のこととして考えられる人であり続けてほしいです。

柳川

Public relations magazine of Yanagawa

3 / 15

2022.No.404



YOU・遊の森公園 (元国鉄柳河駅跡)、平成30年撮影



目言神社付近 (坂本町)、令和3年撮影



弁天の桜並木 (大和町血垣開)、令和2年撮影

桜名所 さるきませんか

寒さが和らぎ、日中の日差しが暖かくなってきました。例年3月下旬に見頃を迎える市内のサクラ。この季節に運動を兼ねて、少し市内を歩き回ってみませんか。少し出歩けば、きっと足が止まる春の風景に出会えるはずです。

CONTENTS	ページ
愛犬に年に一度の愛情一本	2
市の組織一部変更、市民アンケート	3
有明海図画ポスター、危険家屋ほか	4-5
お知らせ掲示板	6-7
人権・同和教育シリーズ	8

4月から市の組織機構が一部変わります

ごみの出し方や収集ルートは柳川庁舎 2 階の生活環境課 (☎ 88・8933) が担当

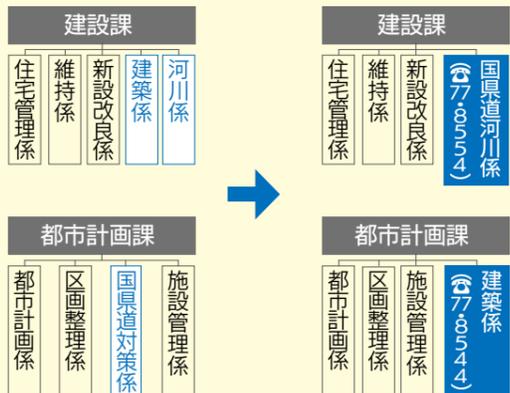
市は、最少の経費で最大の効果を上げる市政運営をしていくため、行財政改革に取り組んでいます。その一環として、4月1日から組織機構の一部を変更します。橋本町の有明ひまわりセンターの本格稼働開始に伴い、佃町のクリーンセンターは3月末で閉館します。このため、ごみの出し方や収集ルート、回収漏れなどは、4月から柳川庁舎 2 階の生活環境課が担当です。ご注意ください。市公式サイトでも確認できます。
【問】市人事秘書課人事係 (☎ 77・8403)



組織機構変更

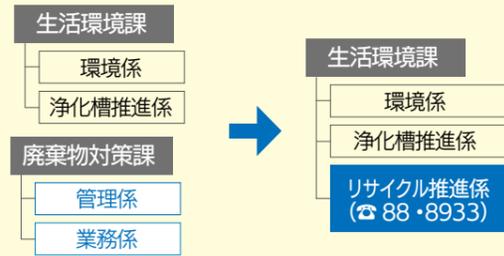
建設課と都市計画課の編成を変更

建設課建築係を都市計画課へ移行。建設課河川係と都市計画課国県道対策係を統合



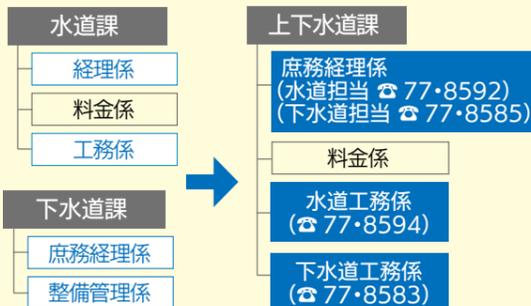
廃棄物対策課は生活環境課へ統合

佃町のクリーンセンター閉館に伴い、廃棄物対策課を廃止。同課管理係と業務係を「リサイクル推進係」として生活環境課へ統合



水道課と下水道課を統合

公営企業会計の水道課と下水道課を統合



市民アンケートの調査結果を公表

目指す将来像を実現するため市民 2000 人に調査を実施

市は、長期的な視点でまちづくりを進めるため、「第2次柳川市総合計画」に沿ってさまざまな事業を実施しています。市が目指す将来像「水と人とまちが輝く柳川」を実現するためには、市民の声を吸い上げ、実施している事業内容を検証し、改善していくことが大切です。そのため市は、市民を対象にしたアンケートを毎年実施しています。今年度は昨年8月、18歳以上の市民2000人を対象に実施。1060人(回収率53%)

が回答しました。アンケートでは、市への愛着や子育て環境、学校再編など、全部で42項目を調査しています。詳しい結果は、市公式サイトで確認できます。右のQRコードを読み取って、ぜひ一度ご覧ください。また、各市立図書館でも見ることが可能です。
【問】市企画課総合戦略推進係 (☎ 77・8423)



アンケート結果

犬の予防注射は飼い主の義務

愛犬の登録と年に一度のワクチン接種をお忘れなく
 4月から狂犬病予防ワクチンの集団接種が始まります。ペットといえど喜びや悲しみを分かち合う大切な家族。この機会に「家族」を守る義務をしっかりと果たしましょう。



市と県南筑後保健福祉環境事務所は、愛犬の登録と、狂犬病予防接種を実施します。登録は犬の生涯に1回、狂犬病の予防接種(生後91日以上の犬)は毎年1回受けなければいけません。

ニック(藤吉、☎74・4175)▽デ
 イジー動物病院(本町、☎74・5551)
 ▼ブービー動物病院(白鳥、☎72・7208)
【問】市生活環境課 (☎77・8485)

■予防接種は飼い主の義務

すでに登録している犬は、予防接種の手数料として、1頭3150円が必要です。初めて登録する犬は、登録手数料が1頭3000円加算されます。会場で支払ってください。

登録済みの犬の飼い主には、市から予防接種の案内はがきを送ります。スムーズに受け付けができるので、忘れずにはがきを持ってきてください。

■会場と日時にご注意を

昨年からの会場や日時が変更になっていることがあるので、注意してください。どの会場でも登録と予防接種ができます。

▼やまもとペットクリ

致死率100%!?

ワクチンを打てば大丈夫だよ



狂犬病は恐ろしい病気です

狂犬病は、人間を含む全ての哺乳類に感染する病気です。人間や動物が発症すると、ほぼ100%死亡します。国内では昭和32年を最後に狂犬病の発生はありません。しかし、世界では現在でも年間5万人以上が狂犬病によって命を落としています。

日程	時間	会場
4月15日(金)	9:30~10:10	有明まほろばセンター
	10:30~10:50	柳川北部土地改良区(旧JA柳川東宮永出張所)
	11:10~11:30	農村環境改善センター
	13:30~14:00	豊原コミュニティセンター
	14:20~14:40	柳河ふれあいセンター
	15:00~15:30	市民体育館
4月18日(月)	9:10~10:00	就業改善センター
	10:20~10:40	浜武漁業協同組合
	11:00~11:30	矢留うぶすな館
	13:50~14:10	中山コミュニティセンター
	14:30~14:50	ニッ河コミュニティセンター
15:10~16:00	市立図書館蒲池分館	

日程	時間	会場
4月19日(火)	9:30~10:00	血垣コミュニティセンター
	10:20~10:40	大和コミュニティセンター
	11:00~11:20	市役所大和庁舎
	13:40~14:20	大和漁村センター(中島コミセン)
	14:30~15:00	六合コミュニティセンター
	15:20~15:40	垂見コミュニティセンター
4月20日(水)	13:00~13:20	県柳川総合庁舎(今古賀)
	13:40~14:00	三橋生涯学習センター
	14:20~14:40	藤吉コミュニティセンター
4月28日(木)	15:00~15:30	矢ヶ部コミュニティセンター
	9:30~9:50	市役所大和庁舎
	10:20~10:40	三橋生涯学習センター
	11:00~11:30	市民体育館

増加する空き家、空き地の対策はお早めに

市に届く苦情も近年増加傾向 放置しておくとも損害賠償を請求されることも

少子高齢化による人口減少が進む中、全国的に空き家や空き地が増えています。市内も例外ではなく、市に届く空き家などに関する苦情件数は、近年増加傾向。苦情の多くは、老朽化による屋根や壁の崩落、雑草の繁茂、湿気によるカビの発生など、管理されていないことが原因です。近くの人や通行している人に被害が出た場合、所有者や管理者が損害賠償を請求されることがあります。そうならないためには、事前の対策が大切です。市生活環境課では、空き家の相談を受け付けています。気軽にご利用ください。

□空き家相談

除去するときの補助金紹介、シルバー人材センターによる空き家管理業務の紹介など

□まちづくり出前講座

市職員が、空き家の現状や対策などについて、45分程度の出前講座を実施

県空き家活用サポートセンター

県は、空き家になる建物を減らそうと、「空き家活



用サポートセンター」を開設しています。空き家や将来空き家になりそうな住宅を今後どうすればいいかなど、専門相談員のアドバイスを受けられたり、専門業者を紹介してもらえたりします。相談料は無料です。

●相談電話番号 092・726・6210（平日、午前9時～午後5時）

●窓口での相談 アクロス福岡3階（一財）県建築住宅センター内（福岡市中央区天神）

【問】同課環境係（☎77・8485）

放置されている危険な老朽家屋の解体費を補助

補助金額は解体費用の2分の1で上限は45万円

老朽化して放置された家屋が倒壊したり、建築資材が飛散したりするなど、周りの住環境に悪影響を及ぼすような危険な家屋が増えています。市は、老朽家屋を解体する費用を補助します。ただし、補助は原則、同じ敷地内で1回限り。補助金の交付決定前に工事に着手しているときは補助対象外です。老朽家屋の解体を検討している人は、早めに市建設課（4月から都市計画課）へ相談してください。

●補助金額 解体費用の2分の1、上限45万円まで

●対象建築物 次のすべての要件に当てはまる建築物
▷周辺の住環境を悪化させ、放置されている木造か軽量鉄骨の建築物（住宅）▷床や基礎、外壁など、老朽度の判定基準による各評点の合計が100点以上の建築物▷所有権以外の権利が設定されていない建築物▷地方公共団体や独立行政法人などの所有権がない建築物▷公共事業による移転、建て替え、その他の補償の対象でない建築物

●補助対象者 次の全てに該当する人

▷老朽危険家屋の所有者か所有者の相続関係者▷暴力団の構成員でない人▷市税を滞納していない人

●補助金受取までの流れ

①市建設課へ相談②同課で内容を確認、現地調査

③申請書や工事見積書などの書類を同課へ提出④交付決定後、解体工事

⑤事業完了報告書などを提出して補助金を受け取る

【問】同課建築係（☎77・8544）



老朽家屋

有明海の環境保全を児童が絵で表現

令和3年度「有明海を大切に」図画・ポスター入賞者42人を紹介

児童に有明海の環境保全への理解を深めてもらおうと、市は市内の小学生を対象に図画・ポスターを毎年募集しています。今回は、市内から865点の応募があり、そのうち42点が入賞しました。最優秀作品は、3月25日まで西鉄柳川駅自由通路に、その後柳川庁舎前の広告塔に1年間掲示します。入賞者は次のとおりです（敬称略、かっこ内は学校名と学年）。

■1・2年生の部 ▷最優秀賞＝石川瑞奈（中島2）
▷優秀賞＝藤木由輝（蒲池2）、松藤美桜（中島2）、松藤大治（両開2）▷入選＝上村明沙妃（六合1）、古賀めぐみ（中島1）、堤柚綺（同1）、田中七尚（大和1）、中村紬（有明1）、園田侑生（蒲池1）、中村千恵（二ッ河1）、松下昊生（矢ヶ部1）、矢ヶ部晴汰（柳河2）、大津新汰（皿垣2）

■3・4年生の部 ▷最優秀賞＝相浦悠真（城内3）
▷優秀賞＝山崎蓮介（蒲池3）、下川由莉（藤吉3）、笠間美遥（両開4）▷入選＝古賀美雅（藤吉3）、田川夏陽（豊原3）、田中杏奈（同3）、古賀渚彩（蒲池3）、石井優菜（矢留3）、内田樹花（東宮永4）、坂口春（城内4）、宮本望乃香（蒲池4）、野口詩織（同4）、梶島紫龍（昭代第二4）

■5・6年生の部 ▷最優秀賞＝樽見琴響（蒲池6）▷優秀賞＝西田美羽音（中島5）、渋谷晃輝（矢ヶ部6）、

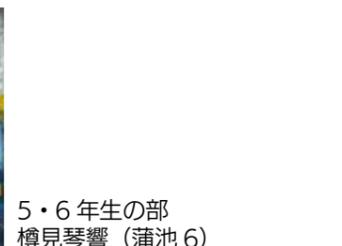
■最優秀賞作品



1・2年生の部
石川瑞奈（中島2）



3・4年生の部
相浦悠真（城内3）



5・6年生の部
樽見琴響（蒲池6）

竹田夕貴（同6）▷入選＝中村心（豊原5）、富崎和奏（藤吉5）、川津美空（矢ヶ部5）、新開聖海（中山5）、平田駿輝（蒲池5）、古賀祥佳（同5）、古賀花音（同5）、後藤大夢（同5）、井上颯太（矢ヶ部6）、木下脩瑛（豊原6）

【問】市水産振興課水産振興係（☎77・8752）

16万円を上限に補助 危険なブロック塀の撤去費用

撤去を考えている人は、市建設課建築係へ早めに相談してください

市は、倒壊する恐れがある危険なブロック塀の撤去費用を一部補助しています。撤去を考えている人は、早めに市建設課（4月から都市計画課）へ相談してください。

●補助対象 コンクリートブロック造、石造、れんが造などによるブロック塀。ただし、門柱やフェンス、門扉、土留め部分の撤去は対象外

●補助対象者 次の全てに該当する人

▷ブロック塀などを撤去する所有者や管理者▷同一敷地で、過去にブロック塀などの撤去の補助金を受けたことがない人▷市税を滞納していない人▷暴力団の構成員でない人

●対象工事 診断カルテが総合評点40点未満で、避難通路（住宅や事業所などから避難所や避難場所までの私道を除く経路）に面する高さ1m以上のブロック塀などを撤去する工事。交付決定前に工事着手してい



る場合は、補助対象外

●補助金額 撤去費用の3分の2（最大16万円、1000円未満切り捨て）

詳しくは、同課へ問い合わせるか、市公式サイトで確認してください。

【問】同課建築係（☎77・8544）



建設課

解体を検討中なら
早めに建設課へ
相談を





募集

市長杯軟式野球大会
参加チーム募集

- 期日 5月9日(月)から毎週月・金曜の午後7時30分試合開始
- 会場 市民大和・三橋グラウンド、柳川むつろうランド
- 参加資格 高校生以上のチーム。高校や大学で野球部在籍者は出場不可。ただし、定時制高校の生徒は出場可能。先着32チーム
- 参加費 1チーム6000円(ナイター使用料は別途)
- 申込方法 4月4日(月)の午後5時までに、申込書と



参加費を持って、市役所三橋庁舎2階生涯学習課へ申し込み(土日、祝日を除く)

● 監督会議 4月13日(水)、午後7時から三橋生涯学習センターで開催

【問】同課スポーツ推進係(☎77・8837)

掘割と観光の共生のあり方検討委員会を開催

市は、第三者委員会を設置して掘割を活用した持続可能な観光のあり方を検討しています。新型コロナウイルスの影響で延期となっていた第2回の委員会を開催します。委員会は傍聴可能。YouTubeでも生配信します。



● 日時・会場 3月30日(水)、午後3時～、市民文化会館
※傍聴を希望する人は事前に連絡してください。

【問】市観光課 DMO 推進室 (☎77・8564)

県営住宅入居者募集

県内にある県営住宅の入居者を募集します。対象団地や戸数などの詳細は、募集案内書が県の公式サイトで確認してください。

● 募集案内書配布期間・場所 3月31日(木)～4月15日(金)、柳川庁舎2階建設課、大和・三橋庁舎1階市民サービス課

● 応募方法 4月7日(木)から15日(金)までに、募集案内書の添付封筒で郵送

【問】県住宅供給公社県営住宅管理部(☎092・781・8029)



英語を楽しく学びませんか

- 「英語友の会」は、中学3年生程度の英語テキストを使って、楽しく英語を学習します。
 - 日時 毎週土曜、午後3時30分～5時
 - 会場 東宮永公民館
 - 対象 中学生以上
 - 参加費 月500円
- 【問】同会の北島さん(☎090・8356・3039)

福祉

障がい者福祉タクシー券
申請受付開始

- 初乗り料金が無料になる障がい者福祉タクシー券。来年度の申請受付を開始します。
- 対象 市内在住で次のいずれかに該当する人
 - ①身体障害者手帳1・2級の人
 - ②療育手帳を持っている人
 - ③精神障害者保健福祉手帳を持っている人
- ※自動車税の減免を受けている人や施設入所中の人、入院中、18歳未満の人は対象外です。
- 交付枚数 月5枚、年間最大60枚(人工透析患者は月8枚)

はり、きゅう、あん摩などの施術券を交付

市は、市民の健康維持を目的に、はり、きゅう、あん摩などを利用する人に施術料の一部を助成しています。4月から9月分までの施術券の交付を希望する人は、3月22日(火)以降に、本人確認書類を持って市福祉課高齢者福祉係か、大和、三橋庁舎の市民サービス課で手続きをしてください。

【問】同係(☎77・8516)

献血に協力
市献血推進協議会は、次のとおり献血を実施します。

講座・催し

福岡共同公文書館
開館10周年記念特別展

- 日時 ①3月28日(月)②29日(火)、いずれも午前10時～正午、午後1時～3時30分
- 会場 ①市役所三橋庁舎②市役所大和庁舎
- 【問】同協議会(☎76・4833)

福岡共同公文書館は、開館10周年を記念して「お金でみる福岡の時代の流れ」と題し、県内市町村の特徴ある施策などの資料を展示します。

- 期間 3月25日(金)～5月29日(日)、午前9時～午後5時。月曜、祝日は休館
- 会場 同館(筑紫野市上古賀)
- 料金 無料
- 【問】同館(☎092・919・6166)

相談

働く人の悩みや疑問を解決
無料労働相談

賃金未払いや解雇、職場のハラスメントなど、働く中で

大淵盛人九段の次の一手
【3月1日号の答え】
黒△12目、白×15目で、白の3目勝ちです。

家族のお葬式 民生館柳川斎場
いつでも、どなたでも安心価格
式場見学会 開催中 祭壇価格 5.5万円以上
TEL.0944-32-8171

消費生活センター

10年で救済した金額は4億円以上になりました

平成24年に開設した柳川・みやま消費生活センターは、4月で10周年を迎えます。毎年の相談件数は600件以上。被害を未然に防いだり、あっせんにより救済したりした金額は、これまでで4億円以上になりました。

【主な相談内容】
▷商品一般▷借金▷アダルトサイト▷光回線▷情報商材(デジタルコンテンツ)▷健康食品
平成29年から5年連続で相談件数トップだったのは、「商品一般」。これは、公的機関を装った架空請求はがきや、注文した覚えの

ない荷物に関する相談です。最近「簡単に儲かる方法を教える」といった情報商材(デジタルコンテンツ)や、健康食品などの通信販売で定期購入のトラブルが多発。消費者トラブルは年々変化しています。少しでもおかしいと思ったら、早めに同センターへ相談してください。

【問】同センター(市役所大和庁舎1階商工・ブランド振興課内、午前9時～午後4時30分、☎76・1004)